



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日  
東

上場会社名 ペットゴー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7140 URL https://corp.petgo.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)黒澤 弘  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長 (氏名)佐藤 建史 (MAIL)ir@petgo.co.jp  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	7,420	△17.8	△204	—	△227	—	△269	—
2025年3月期	9,032	△8.8	228	△7.5	207	△14.0	128	△25.5
(注) 包括利益	2026年3月期		△256百万円(—%)		2025年3月期		128百万円(△25.5%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	△143.63	—	△22.9	△7.0	△2.8
2025年3月期	68.86	68.85	10.9	6.3	2.5

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(注) 2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,163	1,038	32.0	536.08
2025年3月期	3,310	1,226	37.0	671.86

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,010百万円 2025年3月期 1,226百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△46	△372	△5	838
2025年3月期	89	△37	310	1,263

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	7,992	7.7	153	—	138	—	82	43.84

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
 新規 2社(社名) 株式会社FLAFFY、株式会社DogHuggy、除外 1社(社名) —
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	1,889,200株	2025年3月期	1,878,700株
② 期末自己株式数	2026年3月期	3,783株	2025年3月期	53,683株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	1,879,096株	2025年3月期	1,863,745株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,991	△20.5	△261	—	△287	—	△279	—
2025年3月期	8,790	△7.8	225	15.5	239	26.2	161	15.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	△148.91		—					
2025年3月期	86.42		86.40					

(注) 2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2026年3月期	3,004	961	32.0	円 銭	509.73	
2025年3月期	3,253	1,186	36.5	円 銭	650.07	

(参考) 自己資本 2026年3月期 961百万円 2025年3月期 1,186百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年5月18日(月)に投資家及びアナリスト向けに決算説明会の開催を予定しており、当日使用する決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経済環境は、物価上昇の影響を受けつつも、個人消費は緩やかに増加しております。また、当社グループが取り扱うペットフードやペット用品は、犬猫の日常生活に必要な消費財であります。

当社グループが属するペット業界におきましては、犬の飼育頭数が減少傾向、猫の飼育頭数は微増傾向であることに加えて、原材料価格の高騰や急激な円安に伴う価格改定が頻繁に行われており、物量の大幅な拡大は見られておりません。一方で、健康志向の高まりによって高付加価値商品に対する飼い主の需要が増加しており、ペット市場の中でもヘルスケアの分野は着実に拡大しております。

また飼育頭数が減少する中でも、医療技術の進歩や健康志向の高まりなどペットに対する意識が変化しており、ペットの平均寿命が長くなると同時に、1頭当たりのペット関連年間支出額も増加傾向となっており、「ペット関連支出の増加」及び「犬猫の平均寿命の伸長」により、ペットヘルスケア市場は今後も堅調に推移していくことが予想されます。

このような状況の中、当社グループは「ハッピーペットライフ・ハッピーワールド〜ペットライフを幸せに・世の中を幸せに」という当社のスローガンを実現すべく事業に取り組んでまいりました。

当社グループは、「DTCシフト」を中期成長戦略として掲げており、ナショナルブランドを主体とした事業構造からDTCブランドを主体とした事業構造にシフトしていくことを目指しております。また、新規領域への取り組みの一環として、2025年4月に株式会社FLAFFY、2025年12月に株式会社DogHuggyの株式を取得しました。

当連結会計年度については、食事療法食に関するDTCブランド製品の上市やオフライン店舗へのDTCブランドの展開を拡大し、加えてDTCブランドの成長に向けた広告販促投資等の施策を実施しました。その結果、**DTCブランド製品の売上高2,492,797千円（前連結会計年度比27.8%増）**となり、ブランド売上高合計に占める**DTCブランドの売上高比率は33.7%**まで拡大しております（前連結会計年度は20.9%）。一方、ナショナルブランド商品売上高は、一部ナショナルブランド商品の商流変更による影響により減少しました。

これらの結果、売上高は7,420,426千円（前連結会計年度比17.8%減）、営業損失は204,110千円（前連結会計年度は営業利益228,482千円）、経常損失は227,303千円（前連結会計年度は経常利益207,285千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は269,893千円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益128,341千円）となりました。

当連結会計年度に、株式会社FLAFFYの株式を取得し連結子会社としており、新たに「ペットメディア事業」と記載しております。ペットゴー株式会社及びペットゴープロダクツ株式会社のペットヘルスケア事業につきましては、「ペットコマース事業」と記載しております。また、株式会社DogHuggyについては報告セグメントに含めておりません。セグメント毎の業績は次のとおりであります。

#### ① ペットコマース事業

当連結会計年度におけるペットコマース事業は、新規製品の上市、DTCブランドのオフライン展開の拡大及び広告販促投資等の施策を実施した結果、売上高は7,126,572千円、セグメント利益(営業利益)は99,466千円となりました。

また、ペットコマース事業における自社ECと他社EC等別の売上高は以下の通りとなります。

・ 自社ECと他社EC等別の売上高

(単位：千円)

販売経路別	2025年3月期	2026年3月期	増減額
自社EC	3,139,754	2,197,733	△942,021
他社EC等	5,892,820	4,928,839	△963,981
合計	9,032,575	7,126,572	△1,906,003

#### ② ペットメディア事業

当連結会計年度におけるペットメディア事業の売上高は291,491千円、セグメント利益(営業利益)は57,498千円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して、147,307千円減少し、3,163,309千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して、612,199千円減少し、2,601,475千円となりました。これは主に現金及び預金が424,856千円及び売上の減少に伴い商品が297,944千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して464,891千円増加し、561,833千円となりました。これは主に、株式会社FLAFFY及び株式会社DogHuggyの株式の取得に伴いのれんが350,560千円増加したことによるものであります。

### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して、39,926千円増加し、2,124,392千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して、60,141千円増加し、1,836,804千円となりました。これは主に、買掛金が91,924千円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して、20,215千円減少し、287,587千円となりました。これは主に、返済により長期借入金が61,407千円減少したことによるものであります。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、187,233千円減少し、1,038,916千円となりました。これは主に、自己株式の処分により自己株式が40,555千円減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純損失269,893千円を計上したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末と比べ424,856千円減少し、838,739千円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、46,955千円の支出（前連結会計年度は89,425千円の収入）となりました。これは主に、減少要因として、税金等調整前当期純損失の計上227,303千円（前連結会計年度は税金等調整前当期純利益の計上207,285千円）、売上債権の増加額58,688千円（前連結会計年度は売上債権の減少額94,312千円）及び法人税等の支払額117,912千円（前連結会計年度は法人税等の支払額45,909千円）があった一方で、増加要因として、のれん償却額の計上44,526千円、棚卸資産の減少額298,054千円（前連結会計年度は棚卸資産の減少額247,128千円）があったことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、372,288千円の支出（前連結会計年度は37,344千円の支出）となりました。これは、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出304,734千円があったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,612千円の支出（前連結会計年度は310,082千円の収入）となりました。これは主に、減少要因として、長期借入金の返済による支出73,419千円（前連結会計年度は長期借入金の返済による支出63,310千円）があった一方で、増加要因として短期借入金の増加額63,307千円（前連結会計年度は短期借入金の増加額61,851千円）があったことによるものであります。

#### (4) 今後の見通し

今後の持続的な成長に向けて、2025年3月期から2027年3月期までの3年間をDTCブランドに経営資源を集中する「DTCシフト」を中期成長戦略として掲げております。

「ナショナルブランド主体の事業構造」から「DTCブランド主体の事業構造」へ転換していくことで高利益体質を実現し、持続的な成長によってペットのQOL向上に貢献して参ります。

一方、2024年9月6日に「ロイヤルカナンジャポン合同会社の食事療法食ブランドに関する商流変更のお知らせ」にて開示したとおり、一部ナショナルブランド商品について取扱いが終了した結果、2026年3月期はナショナルブランド商品の売上高が大きく減少することとなりました。一方で、DTCブランドの売上高比率は33.7%となっております。

2027年3月期も引き続き「DTCシフト」を継続することで、2027年3月期の連結業績予想は、売上高は前連結会計年度比7.7%増加の7,992,765千円、営業利益は153,938千円(前連結会計年度は204,110千円の営業損失)を計画しております。

#### (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,263,596	838,739
売掛金	400,510	478,065
商品	1,355,842	1,057,898
貯蔵品	2,918	2,807
未収入金	141,723	126,774
その他	49,084	97,190
流動資産合計	3,213,675	2,601,475
固定資産		
有形固定資産		
建物	52,149	78,853
車両運搬具	5,728	7,362
工具、器具及び備品	74,740	104,685
リース資産	3,428	3,428
減価償却累計額	△117,015	△92,978
有形固定資産合計	19,030	101,351
無形固定資産		
のれん	—	350,560
ソフトウェア	101	54
その他	35	262
無形固定資産合計	137	350,878
投資その他の資産		
繰延税金資産	21,559	32,594
その他	56,213	77,009
投資その他の資産合計	77,773	109,603
固定資産合計	96,941	561,833
資産合計	3,310,616	3,163,309

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	532,787	624,712
短期借入金	761,691	824,998
1年内返済予定の長期借入金	70,008	72,936
未払金	195,933	186,030
未払法人税等	74,587	30,772
賞与引当金	17,737	18,987
資産除去債務	—	3,504
その他	123,917	74,863
流動負債合計	1,776,663	1,836,804
固定負債		
長期借入金	279,992	218,585
資産除去債務	27,811	52,845
その他	—	16,157
固定負債合計	307,803	287,587
負債合計	2,084,466	2,124,392
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	460,250	464,560
資本剰余金	417,250	426,862
利益剰余金	392,279	122,385
自己株式	△43,630	△3,074
株主資本合計	1,226,150	1,010,734
非支配株主持分	—	28,182
純資産合計	1,226,150	1,038,916
負債純資産合計	3,310,616	3,163,309

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	9,032,575	7,420,426
売上原価	6,225,308	5,146,395
売上総利益	2,807,267	2,274,031
販売費及び一般管理費	2,578,785	2,478,142
営業利益又は営業損失(△)	228,482	△204,110
営業外収益		
受取利息	596	2,185
受取賃貸料	23,696	21,721
その他	4,123	4,047
営業外収益合計	28,417	27,955
営業外費用		
支払利息	13,441	17,816
支払賃料	22,868	33,082
融資手数料	7,000	—
その他	6,303	249
営業外費用合計	49,613	51,148
経常利益又は経常損失(△)	207,285	△227,303
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	207,285	△227,303
法人税、住民税及び事業税	87,120	41,710
法人税等調整額	△8,175	△12,820
法人税等合計	78,944	28,890
当期純利益又は当期純損失(△)	128,341	△256,193
非支配株主に帰属する当期純利益	—	13,700
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	128,341	△269,893

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	128,341	△256,193
その他の包括利益	—	—
包括利益	128,341	△256,193
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	128,341	△269,893
非支配株主に係る包括利益	—	13,700

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	451,357	408,357	263,937	△93	1,123,558	1,123,558
当期変動額						
新株の発行	8,893	8,893	—	—	17,787	17,787
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△)	—	—	128,341	—	128,341	128,341
自己株式の取得	—	—	—	△43,537	△43,537	△43,537
当期変動額合計	8,893	8,893	128,341	△43,537	102,591	102,591
当期末残高	460,250	417,250	392,279	△43,630	1,226,150	1,226,150

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	460,250	417,250	392,279	△43,630	1,226,150	—	1,226,150
当期変動額							
新株の発行	4,309	4,309	—	—	8,619	—	8,619
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△)	—	—	△269,893	—	△269,893	—	△269,893
自己株式の処分	—	5,302	—	40,555	45,858	—	45,858
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	28,182	28,182
当期変動額合計	4,309	9,611	△269,893	40,555	△215,416	28,182	△187,233
当期末残高	464,560	426,862	122,385	△3,074	1,010,734	28,182	1,038,916

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	207,285	△227,303
減価償却費	9,267	13,571
のれん償却額	—	44,526
受取利息	△596	△2,185
支払利息	13,441	17,816
融資手数料	7,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	94,312	△58,688
棚卸資産の増減額 (△は増加)	247,128	298,054
仕入債務の増減額 (△は減少)	△546,644	73,965
未払金の増減額 (△は減少)	9,510	△16,311
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,497	1,249
その他	110,476	△58,621
小計	148,684	86,072
利息の受取額	596	2,185
利息の支払額	△13,946	△17,301
法人税等の支払額	△45,909	△117,912
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,425	△46,955
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,539	△55,835
無形固定資産の取得による支出	—	△242
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△304,734
その他	△34,804	△11,476
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,344	△372,288
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	61,851	63,307
長期借入れによる収入	350,000	—
長期借入金の返済による支出	△63,310	△73,419
株式の発行による収入	12,320	4,500
自己株式の取得による支出	△43,537	—
融資手数料の支払による支出	△7,000	—
リース債務の返済による支出	△241	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	310,082	△5,612
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	362,162	△424,856
現金及び現金同等物の期首残高	901,433	1,263,596
現金及び現金同等物の期末残高	1,263,596	838,739

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

#### 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び連結子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の方法及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、経済的特徴の類似性、製品及びサービス内容、販売方法、販売市場性等を基に「ペットコマース事業」、「ペットメディア事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ペットコマース事業」においては、自社EC及び他社EC等を通じて消費者向けに主にペットヘルスケア商品の販売を行っております。「ペットメディア事業」においては、SNSやペット向けのイベントにて、ペット用品やペットサービス等の紹介を行っております。

当連結会計年度に、株式会社FLAFFYの株式を取得し連結子会社としており、新たに「ペットメディア事業」と記載しております。ペットゴー株式会社及びペットゴープログダクツ株式会社のペットヘルスケア事業につきましては、「ペットコマース事業」と記載しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

#### 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	ペットコマー ス事業	ペットメディ ア事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	9,032,575	—	9,032,575	—	—	9,032,575
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,032,575	—	9,032,575	—	—	9,032,575
セグメント利益又は損 失(△)	585,391	—	585,391	—	△356,909	228,482
セグメント資産	2,047,019	—	2,047,019	—	1,263,596	3,310,616
その他の項目						
減価償却費	9,267	—	9,267	—	—	9,267

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△356,909千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。また、セグメント資産の調整額1,263,596千円には、現預金等の全社資産が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額(注) 3
	ペットコマー ス事業	ペットメディ ア事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	7,126,572	291,491	7,418,063	2,363	—	7,420,426
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,126,572	291,491	7,418,063	2,363	—	7,420,426
セグメント利益又は損 失(△)	99,466	57,498	156,965	△2,170	△358,905	△204,110
セグメント資産	1,865,732	406,743	2,272,476	52,092	838,739	3,163,309
その他の項目						
減価償却費	11,429	2,141	13,571	—	—	13,571
のれん償却額	—	42,758	42,758	1,767	—	44,526

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社の事業を含んでおりま  
す。

2. セグメント利益又は損失の調整額△358,905千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。また、セグメント資産の調整額838,739千円には、現預金等の全社資産が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	ペットコマース事業	ペットメディア事業	その他	合計
当期償却額	—	42,758	1,767	44,526
当期末残高	—	299,311	51,249	350,560

(のれんの金額の重要な変動)

2025年4月1日付けで株式会社FLAFFYの株式を取得したこと及び2025年12月17日付けで株式会社DogHuggyの株式を取得したことにより当連結会計年度より連結の範囲に含めたことで、当連結会計年度末におけるのれんが350,560千円増加しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	671円86銭	536円08銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	68円86銭	△143円63銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	68円85銭	—

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	128,341	△269,893
普通株主に帰属しない額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	128,341	△269,893
期中平均株式数(株)	1,863,745	1,879,096
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	392	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第12回新株予約権 6,200株 第13回新株予約権103,000株 第14回新株予約権 72,000株 第15回新株予約権 88,200株 第16回新株予約権 22,400株 第17回新株予約権 4,000株	第12回新株予約権 1,200株 第13回新株予約権103,000株 第14回新株予約権 72,000株 第15回新株予約権 87,400株 第16回新株予約権 22,000株 第17回新株予約権 4,000株

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,226,150	1,038,916
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,226,150	1,010,734
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末株式数(株)	1,825,017	1,885,417

3. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。